

全国一般大阪

2022年
6月20日
NO.738

全国一般大阪地方労働組合
大阪市中央区本町橋2-23
TEL 06-4301-4655
FAX 06-4301-4656
発行集人 福島憲一
編 集 人 清

第2回単組代表者会議開催！

2022 春闘中間点検・総括、夏季闘争の具体化確認！



第2回単組代表者会議を5月30日、全国一般大阪会議室に22名の参加で開催。横田副委員長が開会あいさつ、座長として議事を進めた。

冒頭あいさつに立った福島委員長は「2022春闘は継続するコロナ禍、物価高での闘い、岸田政権は経済失策と軍事費増を推し進めるなかで国会答弁は優柔不断ではぐらかしやごまかし対応に終始し、ロシア・ウクライナ侵攻を口実に核共有、反撃能力攻撃を打ち出している。春闘は物価高の中で中央、地方を含めて全国一般大阪でも賃金や一時金闘争と連携しとりくみをすすめている。地裁・労働委員会の闘いの前進に向け労働組合の真価と役割が求められている。コロナ禍の困難な状況のなかでもとりくみを強化しよう」と訴えた。

2022 春闘総括、夏季闘争の具体化を提起

議事では太田書記次長が①2022春闘中間点検・総括(案)、道脇書記長が②夏季闘争の具体化を提起した。連合が9年連続要求を組織した中で大手は定昇・賃金体系維持分、一時金を確保した。しかし昨年に引き続き、大手の一部で要求や回答を明示しないなど課題を残した。全国一般など中小の闘いは、昨年水準維持・増に向けてとくんでいる。コロナ禍での全国一般大阪での賃上げ状況は、約3割の組合の回答平均は451円と前年を上回っている。決着に向けて交渉を継続している職場は、夏季闘争と連携していくことが求められている。一方で、権利侵害、雇用確保などの地裁、労働委員会の闘いでは、サンプラザ労組の闘いは36号事件(社長の団交出席など)救済申立は和解が継続されている。また、内藤証券労組は、34号、61号併合)弁論和解調査が継続している。ユニオ

ンおおさかシークス支部(地裁敗訴・高裁弁論)、マテロックス支部は、地位確認(堺支部和解成立)府労委勝利命令・行訴弁論和解中、ホロニクス支部は仮処分勝利後の本訴証人尋問(7・1)、抗

議ビラ巻きに端を発したホロニクス・医誠会による不当な損害賠償裁判は証人尋問(7・14)が継続されている。さらに、都島自動車学校支部は不誠実団交・不当労働行為救済申立(5・12)後、証人尋問(7・21)、経営側の不当性を明らかにしていく。さらに大阪市育成会労組・アクタス支部あつ旋が継続され、E Q W E L支部は2名の解雇事案で本裁判がスタートしている。

労働相談・組織化では、コロナ禍のなかで多くの相談に対応し、ユニオンおおさかへの加入も多く、問題・課題の解決にとりくんでいる。次に、夏季闘争方針(案)を道脇書記長が提起し具体化を図ろうと呼び掛けた。情勢では、2022春闘は賃金引き上げとともに、コロナ禍の中で生活と雇用・職場確保も重要な課題であった。岸田政権は前政権が進めたアベノミクス継続と日銀のマイナス金利政策は破綻したなかで経済情勢は、日銀短観の業況判断指数(DI)や企業・雇用状況が悪化する中で一時金は、大手では昨年微増の回答をほぼ引き出している。労働諸法の課題では、残業代ゼロ法(高プロ)の廃止、裁量労働制の適用拡大や解雇の金銭解決と労働者代表制度導入などに反対していく。

こうしたなかで、全国一般大阪は夏季闘争をとりにくんでいく。一時金は後払い賃金として位置付け3ヶ月(年間6ヶ月)、世間並みの一時金(年間150万円、夏季70万円)を確保にとりくむことをめざしていくとして提起・議案を承認した。その後、職場報告(下段に詳細)を行った。最後に、池堂副委員長の開会あいさつ、団結頑張ろうで終了した。



職場のとりくみと現状と課題

各単組支部は、2022春闘と同時に年間(夏季)一時金交渉などに全力をあげている。職場報告は次の通りとなった。◇電子専門学校労組・賃上げ要求1万3500円、夏季一時金2.5ヶ月、交渉は6月以降、◇SYC労組・賃上げ回答3300円、夏季一時金2.5ヶ月で交渉を継続、◇日本工業試験所労組・賃上げ回答400円、日当手当100円増、賃金カット終了となり収拾の報告、◇内藤証券労組・夏季一時金回答66万7983円(1.82ヶ月)と今期初めて従来の回答率増を引き出す、◇永大産業労組・賃上げ回答(定昇分3135円)、夏季一時金昨年増の1.7ヶ月で妥結、今後は初任給増が課題、◇前川労組・賃上げ回答定昇のみ、年間一時金満額の3.7ヶ月で妥結、今後は年間4ヶ月、賃上げ獲得をめざす、◇サンビー労組・賃上げ要求1万円、夏季一時金要求2ヶ月、交渉は6月以降、◇ソニーマーケティング労組・賃上げ回答300円、年間一時金(夏季5ヶ月、年末2ヶ月)で妥結、◇その他諸要求などの職場課題は以下の通り。□パート(20名)の特別休暇(慶弔規定)が無給となっているが他の職場実態はどうか、◇派遣会社(子会社)では、交通費100%(最大月1500円)他の諸手当も同額(パート)、

一時金は格差有、◇パートの特休はなし、コロナ休暇は社員並みとなっている実態が報告された。今後は同一労働同一賃金の主旨に則りとりくんでいくことを確認した。今年の賃上げ・一時金交渉での特徴は、物価高の中で、一時金や賃上げを獲得し、昨年増のとりくみを展開している実態や夏季一時金の交渉では初めて従来の会社回答が上積みを獲得し、一定の成果を勝ち取った報告もなされた。また、憲法改悪の流れの中で、9条改憲阻止を含めた職場内学習会を行っていることが報告された。また争議支援(地裁・労働委員会)での傍聴制限がなくなっている報告があり、傍聴支援を呼びかけた。今後、各職場は賃上げ、一時金闘争に全力をあげるとりくみを確認した。

5月29日(日)青年女性部は野外活動を行いました。近年は新型コロナウイルス蔓延の影響で活動できなかつたが久しぶりに行いました。目的としてはロシア・ウクライナ問題で戦争が起きている中で、日本も昔は戦争をしていて多くの尊い命が失われました。大阪でも市街地を中心に合計8回の空襲があり、約1万5千人が犠牲になりました。戦争の恐ろしさや平和の尊さを青年部の若者にも見聞きして知ってもらいたい、という趣旨です。当日は9名の仲間が参加しました。

青年女性部野外交流活動へ参加

全国一般大阪地方労働組合
書記次長 太田崇晴

まずはピースおおさかに行き、大阪空襲の実態の写真、実物資料、戦時下の暮らしがわかる展示物を見学し、日清・日露戦争から太平洋戦争までに至った経緯の映像を見ました。また当時の人々が残した手紙なども展示して出ていく兵士の手紙などを読むと目頭が熱くなりました。一通りの見学を終えて大阪城の天守閣付近の史跡と戦跡を見に行くことにしました。天守閣のすぐれた石垣や山曲輪石垣の弾痕跡などを見て、戦後77年も経っているのに鮮明に残っているのに驚きました。

私の子供の頃、祖母が自分の戦争体験をよく聞かせてくれました。昔は終戦記念日が近づくと戦争に関する映画やアニメなどもよく観ました。学校でも授業などで触れていました。あれから数十年がたった今、戦争映画やアニメなどはほとんど見ないです。よね。どんどん風化していつているように感じます。80歳以上の人口比率も9.6%となり、戦争を体験した人口がどんどん減っていく中で、それを聞いた我々が次の世代に伝えていかなければならないのだ、と改めて実感しました。また、戦争は憎悪しか生みだす罪のない市民が犠牲になる極めて許し難い行為です。今のロシアのウクライナの侵攻に対して強く反対するとともに、その活動を広めて行かなければならないと思いました。また今の世界情勢を鑑みて、自国に攻め込まれたら自衛のために核を所有すると言ったとんでもない暴挙を決して許さない、戦争なんて絶対にやっばいいけない、と強く反対していかなければなりません。

府本部第 143 回中央委員会開催

鬼木まこと、石田敏高、両候補予定者がメッセージ！

自治労大阪は 6 月 16 日、ヴィアール大阪で中央委員会を開催し参議院選挙など当面の闘争方針を決定した。今回の中央委員会は対面の会議であるにもかかわらず、投票システム「e 投票」で出欠、採決を行うという自治労大阪初めての試みであった。電子投票に不慣れな仲間も含め、すべての仲間がそれをやりとげ方針案はすべて賛成多数で採択された。

冒頭、中野委員長が挨拶し、コロナ禍、組合員が各職場で奮闘するなか、諸物価が高騰し非正規労働者を含め賃上げが大きな課題になっていること、また参議院選挙、鬼木まこと必勝が最重要の課題になっていることを明らかにした。

続いて参議院選比例区の鬼木まこと（自治労組織内）候補予定者のビデオメッセージと大阪選挙区の石田敏高（立憲公認）候補予定者の挨拶が行われた。鬼木まこと候補予定者は、コロナ禍、地域をささえる公共サービスにしわ寄せ、また医療崩壊が起きていることを問題にする一方で、安保法制、共謀罪成立など平和・民主主義・人権が脅かされ、ウクライナの戦争を利用した軍備増強、憲法改悪の動きがあるとして、「憲法守る」取り組みを強調した。

石田敏高候補予定者は、維新の強い大阪に民主主義を取り戻すこと、公園をつぶしビルを建てていく維新の行政を変えていくことを訴えた。

議案提起は府本部國眼書記長を中心に簡潔になされ 1～6 号に及ぶ議案は電子投票で採択され、最後は中野委員長の「団結ガンバロー」で中央委員会をしめくくった。厳しい選挙戦が予想されるが、憲法と暮らしを守る鬼木まこと候補予定者ら立憲候補必勝に向け全国一般大阪も全力をあげて取り組む必要がある。

大阪府本部政策実現決起集会

政策実現闘争勝利！ 6・9 府本部総決起集会

～職場に笑顔を取り戻そう～

全国一般大阪地方労働組合
書記次長 太田崇晴

6 月 9 日（木）、19 時からエルおおさかにて、「政策実現闘争勝利！6・9 府本部総決起集会」～職場に笑顔を取り戻そう～に参加してきた。全国一般からは福島委員長、西村書記次長、太田書記次長、飯塚特別執行委員、土谷特別執行委員らが参加した。当日はエルおおさかの 2F の大ホールに 400 人くらいの参加があり、熱気で溢れていた。

司会進行は府本部ユース部・西田会長が行い、府本部・中野執行委員長の主催者あいさつでは参議院選での鬼木まことさんの圧倒的勝利を目指して一致団結してがんばろうと発言をし、その後、5 名の来賓の方々があいさつを行い鬼木まことさんの激励をした。次いで、セレモニーで大阪を拠点に活動する和太鼓演奏グループ「絆」による熱のこもった演奏を聴き会場が盛り上がった。

そのあと、鬼木まことさんによる決意表明として、①公共サービスを拡充し、公助を軸とした社会の実現、②全世代に対応する社会保障制度の構築、③格差の無い持続可能な社会の実現、④男女が共に活躍できる社会の実現、⑤平和な国際社会の実現、⑥地域分散型エネルギー社会への転換、の 6 つの政策目標を掲げていた。公共サービスに携わる人の担い手不足、コロナの影響で賃金が引き下げられているので労働環境を変えるべく、現場の声を国政に訴えたい！と強く、そして熱く訴えていた。鬼木まこと応援団によるメッセージの発表のあと、藤本府本部副委員長による行動提起があり、最後は田中府本部副委員長の団結ガンバローで締め括った。

第 26 回の参議院選挙公示は 6 月 22 日、参院選投票日は 7 月 10 日です。全国一般大阪としても参議院比例代表選挙自治労組織内候補の鬼木まことさんを推薦している。参議院の比例代表選挙は候補者の個人名での投票が重要となるので、当選に向けての奮闘を確認した。

第 26 回参議院選挙闘争に全力をあげよう

全国比例区・鬼木 ^{おにき} ^{まこと} 誠（立憲民主党）

大阪選挙区・石田 ^{いしだ} ^{としたか} 敏高（立憲民主党）

当面のスケジュール

【2022. 6】

21(火) 18:30	内藤証券労組団交	AP 大阪
22(水) 15:00	E Q W E L 支部団交	浪速区民センター
15:30	全国一般大阪退職者会幹事会	全国一般大阪事務所
23(木) 18:00	サンプラザ労組団交	本社
18:30	エスワイミハラ労組団交	美原文化会館
24(金) 16:00	連合大阪市内協幹事会	エルおおさか
16:30	日照労組団交	職場
18:30	東南地域協議会	サンビー労組
25(土) 16:00	都島自動車学校支部団交	職場
27(月) 18:00	南大阪地域協議会 WEB	永大産業労組
19:00	大阪市育成会労組団交	大阪市社会福祉センター
29(水) 18:30	北大阪地域協議会	全国一般大阪事務所
30(木) 18:30	サンプラザ労組執行委員会 WEB	全国一般大阪事務所

【2022. 7】

04(月) 18:00	サンプラザ労組団交	全国一般大阪事務所
06(水) 13:30	ハニューフード支部団交	会議室・心斎橋
18:30	戦争あかんロックアクション	新町北公園
08(金) 15:00	阪南地域協議会	サンスクエア堺
18:00	委託連合執行委員会	大野コミュニティ
10(日)	第 26 回参議院選挙投票開票 (6/22 公示)	
13(水) 18:30	前川労組執行委員会 WEB 併用	奈良事業所
15(金) 15:00	関西ブロック幹事会	全国一般大阪事務所
18:30	青年女性部幹事会	全国一般大阪事務所
16(土) 13:00	第 10 回執行委員会	全国一般大阪事務所
25(月) 18:30	第 2 回役員選考委員会	全国一般大阪事務所
27(水) 15:00	全国一般評議会四役会議 WEB 併用	自治労会館
28(木) 09:30	全国一般評議会幹事会 WEB 併用	自治労会館
13:30	全国一般第 39 回地方代表者会議 WEB 併用	自治労会館
31(日) 13:00	ロシアは停戦、今すぐ撤退集会	エルおおさか

地裁・労働委員会

◇サンプラザ労組		
・不当労働行為救済申立 (第 36 号)	2021/8/5	
・第 8 回調査和解	2022/6/9 (次回 6/27)	
◇内藤証券労組		
・第 2 回不当労働行為救済申立 (34 号)	2021/7/16	
・追加申立 (61 号)	2021/10/29	
・第 7 回調査 (34・61 号併合)	2022/5/30 (次回 8/2)	
◇大阪市育成会労組		
・あつ旋申請	2022/1/28	
・第 3 回あつ旋作業	2022/6/1 (次回 8/22)	
◇マテロック支部		
・不当労働行為救済申立	2019/9/2	
・府労委勝利命令	2020/5/10	
・会社地裁取消訴訟	2021/6/7	
・地裁行訴弁論	2022/6/8 (次回 7/27)	
◇シークス支部		
・解雇撤回労働審判申立	2019/5/14	
・第 3 回審判 (勝利)	2019/9/2	
・地裁判決・敗訴	2022/3/28	
・控訴・高裁	2022/4/6 (第 1 回弁論 9/1)	
◇ホロニクスグループ支部		
・解雇撤回地位保全仮処分申立	2020/9/15	
・勝利決定	2021/2/15	
・本訴提訴	2021/3/18	
・第 8 回弁論	2022/6/13 (次回尋問 7/1)	
◇ホロニクス・医誠会損害賠償請求訴訟事件		
・損賠訴訟	2020/12/25	
・弁論	2022/4/27 (次回尋問 7/14)	
◇都島自動車学校支部		
・不当労働行為救済申立 (第 24 号)	2021/5/12	
・第 3 回審問	2022/6/14 (次回反対尋問 7/21)	
◇内藤証券本社支部		
・労働審判申立	2022/5/21	
・第 1 回期日	2022/7/1	
◇E Q W E L 支部		
・地位確認提訴	2022/6/10	
◇アクタス支部		
・あつ旋申請	2022/5/12	
・第 1 回期日	2022/7/8	